

ウェスレアン・ホーリネス教団信仰告白

2009年3月26日第9回定期総会制定

わたしたちは信じ、告白します。

聖書六十六巻は、神の靈感によって書かれ結集され、キリストを証し、福音の真理を示す教会の唯一の正典です。聖書は聖霊によって、神と救いについて十全な知識を与える神の言であり、信仰と生活との誤りのない規範です。

主イエス・キリストによって啓示され、聖書において証しされる唯一の神は、「父・子・聖霊」である三位一体の神として存在し働かれます。御子はわたしたち罪人の救いのために人となり、十字架で御自身をささげ、死より甦り、わたしたちの贖いを完成されました。

神は恵みによってわたしたちを招き、ただキリストを信じる信仰によって、罪を赦して義とし、新しい命に生かし、神の民とされました。この恵みのうちに聖霊はわたしたちを聖め、キリストに似たものとし、聖霊の実を結ばせ、教会を建て上げ、愛の御業を成し遂げられます。

教会はキリストの体であり、恵みによって召された人々の共同体です。教会は共同の礼拝を守り、福音を正しく宣べ伝え、バプテスマと聖餐との聖礼典を執り行い、地の塩・世の光として愛のわざに励みつつ、主の再臨を待ち望みます。

わたしたちはこのように信じ、代々の聖徒と共に、使徒信条を告白します。

「我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちより甦り、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。

我は聖霊を信ず、聖なる共同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体の甦り、永遠の命を信ず。アーメン